



# 北陸デジタル田園都市国家インフラ整備推進協議会（第6回） に社会実装関係者として参加



北陸情報通信協議会G空間×ICTまちづくり推進部会（部会長：飯島泰裕 金沢大学客員教授）は、令和7年2月27日（木）に、北陸総合通信局の会議室での対面とオンラインによるハイブリッド方式で開催された、「第6回北陸デジタル田園都市国家インフラ整備推進協議会」に参加しました。

この協議会は、北陸地域における「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けて、5G等の通信基盤整備に資するため、地方公共団体、通信事業者等との間において、地域におけるデジタル実装と通信基盤整備のマッチング等の推進を目的としており、G空間部会は同協議会の社会実装関係者として参画しており、オンライン参加を含め13名が出席しました。

第6回会合は、2部構成とし、第1部はインフラ整備等のマッチング案件等について、関係自治体及び各携帯電話通信事業者より、取り組み状況等の説明がありました。

第2部は対象が北陸情報通信協議会の会員にも広げられ、国のICT支援施策の説明や信州大学の不破泰名誉教授による「中山間地域におけるDX推進の新たな動き」と題した講演が行われました。

講演では、長野県内でのスマートシティ構築の経験、中山間地域でのDX推進において障壁となる「人材」と「インフラ」の観点から、産学官が一体となった信州DX推進コンソーシアムの役割、デジタル人材の育成に向けた取り組み、通信インフラ等の整備に向けた信州大学キャンパステストベッドによる実証環境の提供等について説明があり、その後、質疑応答・意見交換が行われました。

当部会では、社会実装関係者として、引き続き北陸デジタル田園都市国家インフラ整備推進協議会に参画していきます。

## 【議事】

### <第1部>

- 5G等のインフラ整備のマッチング案件等について
  - ・冠山峠道路の携帯電話不感対策の対応
  - ・福井県高浜町の携帯電話不感地域の対応
- 地域におけるデジタルインフラ整備・デジタル実装等の自治体ニーズ調査結果

- FTTHの民設移行に係る勉強会開催報告

### <第2部>

- ブロードバンドユニバーサルサービス制度について
- ICT利活用施策紹介
  - ・総務省の支援施策  
(令和6年度補正予算・令和7年度当初予算案)
  - ・スマートに農業推進施策について
- 講演「中山間地域におけるDX推進の新たな動き」



正面 大数副部会長（左） 菱田北陸総合通信局長（右）  
飯島部会長はオンラインで参加